

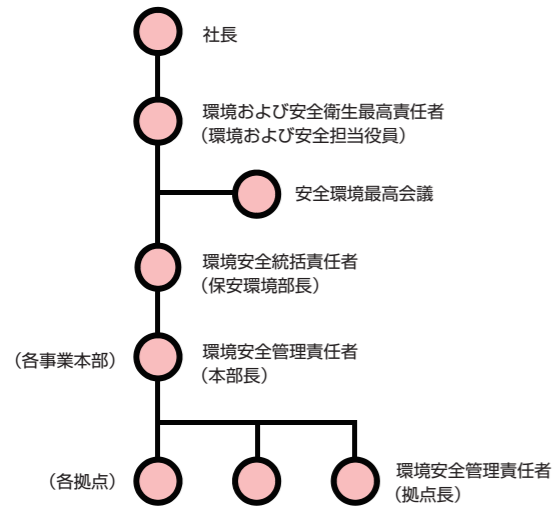
安全衛生

私たち三井金属グループは、労働安全衛生を守ることが事業継続のためには不可欠であるとの認識を共有し、従業員が安心して働けるのはもちろん、協力会社、請負業者や事業所への来訪者も対象として、安全な職場環境の整備に努めています。

方針と管理体制

三井金属グループは「働くすべての人々の安全と健康の確保が、事業活動を行なう上で最も重要である」とする安全衛生基本方針に基づき、安全かつ衛生的で働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。また、安全を第一とする企業文化の醸成は、生産性向上と操業や事業へのリスク低減に加え、中長期的には従業員との強固な信頼関係の構築、事業基盤の強化につながると考えています。

環境および安全の管理体制



安全衛生マネジメントシステム

三井金属グループの主要拠点では労働安全衛生マネジメントシステムOHSAS18001を取得しており、現在は順次ISO45001への切替えを進めています。小規模拠点については社内認証システムを構築しています。各拠点ではPDCAを定期的に回しマネジメントの実効性のスパイラルアップを図っています。レビューにより特定された課題の改善を、リスクアセスメントおよび安全衛生トレーニング等の施策に落とし込んでいます。

製造拠点における現場でのマネジメントシステムの運用状況を確認するために、社内安全監査を実施しています。社内安全監査では、法令で定められた届出・点検・測定など法令遵守状況の確認、危険箇所の指摘および改善のフォローアップを行なっています。

安全衛生に関するトレーニング

三井金属グループは、従業員に対し、定期的に安全衛生トレーニングを実施し、安全衛生意識の向上、安全衛生コンプライアンスの徹底や、安全を第一とする文化の浸透を図っています。

| 目的 | 主なトレーニング |
|--|---|
| グループ全体の安全衛生の知識の向上（階層別知識、重点取組み、優良事例、最新安全トレンド） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新入社員研修 ・ 階層別教育 ・ 安全衛生法令研修 ・ 他社への派遣型体験研修 ・ 外部講師による講演会 ・ ロックアウトシステムインストラクター教育* |
| 製造現場における安全ルールの遵守、危険感受性の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・ KY(危険予知)活動 ・ 危険体感トレーニング ・ リスクアセスメント教育 ・ 安全コミュニケーション活動 ・ 安全保護具教育 ・ 緊急時訓練(火災・地震) |

* 2019年度に新規導入



ロックアウトシステム インストラクター教育

ロックアウトシステムの展開

三井金属グループは、重点的な取組み項目を掲げる「安全衛生重点社長方針」を毎年制定しており、2020年に向けた方針では予防管理を第一に掲げています。その達成に向けたアクションの一つとして、「ロックアウトシステム」の展開を進めています。

機械設備を停止し、掃除・給油・点検・修理・調整・工事などを共同作業で行なっている時に、誤ってスイッチを入れてしまうといったヒューマンエラーが原因となり発生する災害があります。「ロックアウトシステム」は、機械装置の動力源を遮断、施錠することで誤操作による労働災害を防ぎ、作業者の安全を守るためのシステムです。

2018年度、保安環境部と各拠点の技術・設備の責任者がメンバーとなって推進プロジェクトを発足させました。2019年度には、システム運用基準である「ロックアウト基準」を制定しています。各拠点でロックアウトシステムを立ち上げるために、拠点の作業責任者計60名をインストラクターとして育成し、それぞれの拠点で自社作成の教育動画を用いて対象となる作業者に教育を実施。錠を含むロックアウトキットを順次拠点に導入しシステムの本格運用を開始しました。2020年度以降は、システムの正しい運用を維持するために、定期的にレビューや改善を図り、労働災害の予防に取り組んでいきます。



バルブに施したロックアウト

2019年の安全成績

災害度数は、国内単体、国内連結子会社が製造業・非鉄金属製造業平均を超えています。災害発生の原因を分析し、再発防止の対策を進めていきます。

COVID-19感染拡大に伴う安全衛生対応

三井金属グループは緊急事態発生時においても従業員の安全衛生確保を図っています。国内外でのCOVID-19感染拡大に伴ない、従業員の安全・安心を第一に考え、感染拡大の防止とともに安全衛生確保に向けた取組みを実施しています。

オフィス職場勤務者

- ・ 在宅勤務中の健康管理、メンタルヘルスケアの情報共有
- ・ 自宅等における作業環境整備方法の周知

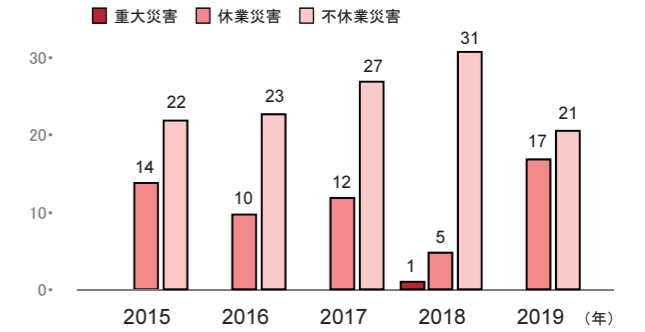
製造現場

- ・ 熱中症対策と「三密」回避の連携
- ・ 暑熱環境下のマスク着用ルールの周知徹底
- ・ 操業再開時の防災注意点の共有
- ・ 緊急時対策(発熱・熱中症)

安全成績

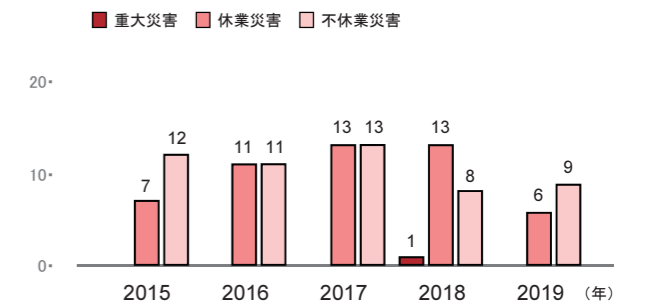
国内拠点の災害発生件数の推移

※ 協力会社・請負業者で発生した災害も含めています。



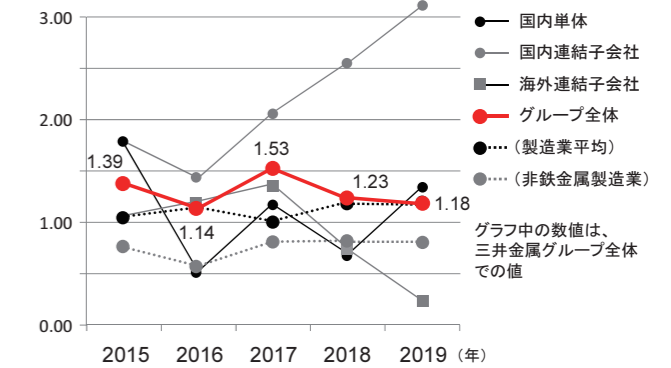
海外拠点の災害発生件数の推移

※ 協力会社・請負業者で発生した災害も含めています。



災害度数の推移

※ 協力会社・請負会社の社員による災害は含めていません。



災害強度率の推移

※ 協力会社・請負会社の社員による災害は含めていません。

